救急車の利用について

○こんな時は、救急車を利用してください。

- ・意識がないとき
- けいれんが止まらないとき
- ・けいれんが止まっても意識が戻らないとき
- ・広範囲のやけど

○救急車の呼び方

- ・救急であることを伝える。
 - → 119番に通報する。 「救急です」と伝えてください。
- ・救急車に来てほしい住所を伝える。
 - → 市町村名から伝えます。住所がわからない場合、近くの建物や交差点など、 目印になるものを伝えてください。
- ・症状を伝える。
 - → 「誰が、どのようにして、どうなった」を簡潔に伝えてください。 また、わかる範囲で意識や呼吸の有無などを伝えてください。
- ・年齢を伝える。
 - → 具合の悪い人の年齢(月齢)を伝えてください。
- ・あなたのお名前と連絡先を伝える。
 - → あなたのお名前と119番通報後も連絡可能な電話番号を伝えてください。 場所が不明な時などに問い合わせることがあります。

注意

救急車はタクシーではありません。

救急車の適正利用にご協力をお願いします。

むやみに救急車を呼ぶと、その間に命に関わる救急要請があった 場合に間に合わず、生命の危険にさらされることがあります。

